

家庭学習の手引き（低学年）

海南市立日方小学校

小学校の学習は、将来社会人として自立していくための基礎となります。

学校での学習を定着させるには、家庭学習の習慣化がとても大切になります。学習することが習慣となることを願って、この手引きを作成しました。少なくとも低学年では20分程度、中学年では40分程度、高学年では60分程度、学習して欲しいと思います。ご家庭の皆さまのご協力をお願いします。

1. べんきょうのまえに

- ◎ つくえの上や 学しゅうするばしょの せいをしましょう。
- ◎ ほかのこと（おやつを食べる・ジュースをのむ・テレビを見るなど）をしながら、べんきょうしないようにしましょう。
- ◎ 正しいしせいで、べんきょうしましょう。

2. まい日の しゅくだいのしかた

(1) こくご

- (ア) おんどく ・大きなこえで、はっきりとよむ。
・「、」や「。」に きをつけながらよむ。

- (イ) かんじ ・かきじゅんや かたち に きをつけて ていねいにかく。

(2) さんすう

- ・もんだいを しっかりよむ。
- ・すうじ、しき、こたえは、ていねいにかく。
- ・おわったら 見なおしをする。

3. じしゅ学しゅうに チャレンジ

(1) こくご

- (ア) よむ ・いろいろな本を こえにだしてよもう。
・まい日、どくしょしよう。

- (イ) かく ・ならった字を かきじゅんやかたち に きをつけてかこう。
・きょうかしよを うつそう。
・日きを かこう。

(2) さんすう

- ・ノートやカードをつかって、けいさんのれんしゅうをしよう。
- ・だんだん正しく はやく けいさんできるようになろう。
- ・じぶんで、もんだいをつくってみよう。

(3) そのた

- ・けんばんハーモニカの れんしゅうをしよう。
- ・いきものや くさばなの かんさつをしよう。

4. べんきょうのあとに

- ・あすの じかんわりや もちものを たしかめよう。

保護者の方へ

- ・学習する環境を整えてあげてください。



家庭学習の手引き（中学年）

海南市立日方小学校

小学校の学習は、将来社会人として自立していくための基礎となります。

学校での学習を定着させるには、家庭学習の習慣化がとても大切になります。学習することが習慣となることを願って、この手引きを作成しました。少なくとも低学年では20分程度、中学年では40分程度、高学年では60分程度、学習して欲しいと思います。ご家庭の皆さまのご協力をお願いします。

1. 勉強の前に

- ◎ 学習する場所や時間を決めておきましょう。
- ◎ 机の上や学習する場所を整理しましょう。
- ◎ 他のこと（おやつを食べる・テレビをつけておくなど）をしながら勉強しないようにしましょう。
- ◎ しせいを整えて、集中して学習を始めましょう。

2. 毎日の宿題のしかた

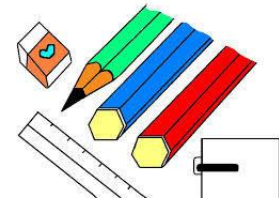
(1) 国語

- (ア) 音読
 - ・文章を正かくにはっきり読む。
 - ・場面の様子や登場人物の気持ちを考えながら読む。
- (イ) 漢字
 - ・字形（止め、はね、はらい）や筆順をいしきして書く。
 - ・漢字辞典や国語辞典を手元において、いろいろな読み方や使い方をおぼえる。



(2) 算数

- ・分からない問題は教科書やノートを見てふり返る。
- ・式や答え、単位はていねいに書く。
- ・計算式や筆算を消さずに残しておく。
- ・終わったらかならず見直しをする。



3. 自主学習にチャレンジ

(1) 国語

- (ア) よむ
 - ・本をたくさん読もう。
 - ・次に学習するところを読んでみよう。
- (イ) かく
 - ・教科書やドリルを見ながら、何度も漢字練習をしよう。
 - ・教科書の文を写してみよう。
 - ・日記や詩などを書いてみよう。

(2) 算数

- ・教科書やドリルを見ながらくり返し練習しよう。
- ・コンパス、三角定規、分度器を使う練習をしよう。

(3) その他

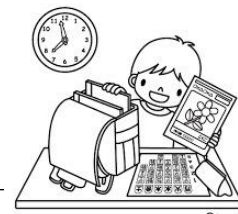
- ・地図記号や都道府県をおぼえよう。
- ・テスト勉強をしよう。
- ・リコーダーの練習をしよう。

4. 勉強の後に

明日の時間割や持ち物をたしかめよう。

おうちの方へ

- ・学習する環境を整えてあげてください。
- ・できあがった宿題や持ち物のチェックをお願いします。



家庭学習の手引き (高学年)

海南市立日方小学校

小学校の学習は、将来社会人として自立していくための基礎となります。

学校での学習を定着させるには、家庭学習の習慣化がとても大切になります。学習することが習慣となることを願って、この手引きを作成しました。少なくとも低学年では20分程度、中学年では40分程度、高学年では60分程度、学習して欲しいと思います。ご家庭の皆さまのご協力をお願いします。

- 勉強の前に
 - ◎ 机や学習場所の整理をしましょう。
 - ◎ ほかのこと（音楽を聴く・テレビを見るなど）をしながら、勉強しないようにしましょう。
 - ◎ 姿勢を整えて、集中して学習を始めましょう。

2. 毎日の宿題のしかた

(1) 国語

- (ア) 音読
- ・筆者や作者の意図など内容を考えながら読む。
 - ・物語文では、情景を思い浮かべながら、感情を込めて読む。

- (イ) 漢字
- ・字形や筆順、へんやつくりを意識して書く。
 - ・国語辞典や漢字辞典を手元に置き、様々な読み方や意味・熟語を覚える。
 - ・習った漢字を使って、短文作りをする。



(2) 算数

- ・わからない問題は、教科書やノートを見てふりかえる。
- ・式とともに図や絵を使って考えを書きまとめる。
- ・単位や小数点などに気をつけて解く。
- ・計算式や筆算を消さずに残しておき、終わったら必ず見直しをする。

3. 自主学習にチャレンジ

(1) 国語

- (ア) 読む
- ・図書館を利用し、読書の幅を広げよう。
 - ・読みおわったら、内容についての感想を書いてみよう。
 - ・辞書や事典を引き、わからない言葉の意味や新しい漢字を調べよう。

- (イ) 書く
- ・学んだことを、自分の言葉や文章でまとめよう。
 - ・まちがった漢字をくり返し練習しよう。
 - ・詩や俳句などを作ってみよう。

(2) 算数

- ・計算力を伸ばすために、くり返し計算練習をしよう。
- ・プリントや宿題でまちがった問題を、もう一度解いてみよう。
- ・一度解いた問題を、自分の言葉で説明できるように、文と図や式を使ってまとめよう。

(3) その他

- ・社会科や理科などで学習したことを復習し、まとめよう。
- ・これから学習することを予習しよう。
- ・関心を持ったことについて深めたり広げたりしてみよう。
- ・テストしらべをしよう。



- 勉強の後に
 - ・明日の時間割や持ち物を確認しよう。



おうちの方へ ・励ましの声をかけてください。そして、積極的にアドバイスをお願いします。